

栗東市の交通安全対策

交通安全の推進を図る！

栗東交通安全パトロール隊

栗東市の交通安全推進団体の「栗東交通安全パトロール隊」を紹介します。パトロール隊は、

- 1 設置 昭和55年4月6日
- 2 目的 住民の交通安全に関する指導、啓蒙による交通事故の抑止を図る。
 - (1) 園児、児童、生徒、高齢者及び住民を交通事故から守るための指導等を行う。
 - (2) 住民へ交通安全関連情報を提供するなどして、交通安全意識の高揚を図り交通事故を防止する。
- 3 活動
 - (1) 交通安全啓発活動について
全国交通安全運動での啓発行事等への参加、県民総ぐるみ運動にともなう街頭啓発の実施、交通安全日での早朝街頭指導等を行う。
 - (2) 幼児、園児及び高齢者に対する交通安全教育を行う。
 - (3) 市内3中学校で通学自転車への反射材取付け、自転車乗車時の安全指導を行う。
 - (4) 市及び関係機関等が実施する行事への参加と、交通安全啓発活動等を行う。を基本として活動しています。

園児には・・

メンバーの孫より小さな園児を前に「チョットだけ緊張」して、女性部のメンバーが一生懸命に手造りしたチョットだけ大き目の紙芝居で、出場キャラクターを声色で表現、飛出しなどの危険性を分かりやすく面白く説明、いつも好評です。屋外では、模擬道路に信号機、一時停止など規制を施して、大型紙芝居などで習ったことを自分のものにするように真剣に練習します。



「チョー危険なお年寄り！」をテーマに、交通安全寸劇を熱演、主演男優さん・女優さんは何回も練習を積み重ねてきた努力の花を咲かせます。皆さんに大うけです。



県民交通安全総ぐるみ運動に協働して、駅周辺や量販店などで、高齢の歩行者、自転車利用者を重点に、「交通ルールの遵守・反射材の積極利用」のチラシを配布して、交通事故防止の意識高揚を訴えています。

